

3匹のフタ

(脚色・納富俊郎 08・1・5)

おかあさん

(おかあさんフタ登場)
おおぶたちやーん

おおぶた

はーい(出てくる)

おかあさん

ちゅうぶたちやーん

ちゅうぶた

はーい(出てくる)

おかあさん

ちいぶたちやーん

ちいぶた

はーい(出てくる)

おかあさん

みんな、大きくなつたわねえ。
さあみんなで、いつもの体操をしましょう。
さあ足を上げて。1, 2. 1, 2.

3びき

(ふたたちも、いっしょに足を上げる。)
1, 2, 3, 4.

おかあさん

そうよ、その調子。でもばらばらよ。
まず右足から、1, 2. 1, 2.

3びき

(いっしょに) 1, 2, 3, 4.

おかあさん

いいわ。その調子よ。
今度は左。1, 2. 1, 2.

3びき

(いっしょに) 1, 2, 3, 4.。

おかあさん

その調子よ。逆立ちして1, 2. 1, 2.

3びき

(いっしょに) 1, 2, 3, 4.

おかあさん

すばらしいわ。すっかりたくましくなつたわねえ。
これからは、自分のお家を作って、しっかりくらすのよ。

3びき

はい。

おかあさん

じゃあ、いってらっしゃい。

3びき

はい。いってきまーす。
(3びきは、歩いて行く。あかあさんは反対の方に、下がっていなくなる。)

ちいぶた

家ってどうやって作るの？

ちゅうぶた

サンタさんにたのんだら？

おおぶた

ばかだなあ、靴下に入らないよ。

(お店屋さんが出てくる。人間の役者として)

おみせやさん

はーいはい。家が安いよ。

はーい。これはダイソーのわらの家。(とわらの家を出す)
安くて、簡単に出来るよ。

はーい。こちらはカインズホームのログハウス。(木の家を出す)
手ごろな値段で、気持ちのいい木のお家だよ。

はーい。最後は、がんじょうなダイワハウス。(レンガの家を出す)
基礎もしっかりした、じょうぶなれんがのお家だよ。

おおぶた

よーし。僕はわらの家。くろねこやまとで運ぼう。

おねがいします。

おみせやさん

はーい。くろねこやまとの宅急便。(歌いながら運んで行く)

(おおぶたもいつしよに退場)

ちゅうぶた

僕は、ログハウス。ペリカン便で運ぼう。

おねがいします。

おみせやさん

はーい。クワックワツ、とつてもペリリな。ペリカン便(適当に歌う)

(ちゅうぶたもいつしよに退場)

ちいぶた

じゃあ、僕はレンガのお家。さかい引越しセンターに頼もう。

おねがいします。

おみせやさん

はーい。べんきょうしまっせ、ひっこしのさかい。

(もちあげて)うわあ、重!

いつしよにおねがいします。

ちいぶた

はーい。

一緒に

1, 2. 1, 2. (と運んで行く)

(おおぶたがわらの家を運んでくる)

おおぶた

あーら、もうできちゃった。簡単便利なわらの家。さあ、お家のおかたづけ。おかたづけつと。

(家の中に入る)

おおかみ

あーはらへつた。おれは腹。へコのおおかみだ。あれ？こんなところに家があるぞ。

くんくん。何だかいにおいがするなあ。

(扉をたたいて)ドンドン。

おーい開けろ。

おおぶた

はーい。(と出てくる)

うわあ！おおかみだ！。(飛び上がって家の中に逃げ込む)

おおかみ

あーら、おいしそうなこぶたちやん。

(家はがたがたと震えている)

おおかみ

やーい。出て来い。

おおぶた

出て行くもんか。

おおかみ

よーし。それじゃあ、家ごと吹き飛ばしてやる。

そーれ、ふー

(息が出てわらの家を吹き飛ばす)

おおぶた

うわあ！(おおぶたも一緒に飛んで行く)

おおかみ

あーら、ブタちゃんもとんでつちやった。

おーい。まてまてー。(と追いかけて行く)

(木のお家が出てくる)

(おおぶたが飛んで落ちてくる)

おおぶた

わーい。ドテツ。おーいちゅうぶたちやん開けて。

ちゅうぶた

はい、はーい。(ちゅうぶた出てくる)

ちゅうぶた おおぶたちゃん。どうしたの？

おおぶた おおかみが追いかけてくるんだ。早くおうちに入れて。

ちゅうぶた えー、大変だ！。早く、早く。

(家の中に隠れる。そこへおおかみがやつてくる)

おおかみ はあ、はあ。(と出てくる)

おやあ？こんなところに家があるぞ。

くん、くん。

えへへへ。ぶたのにおいがするぞ。

(家がガタガタ震える)

おおかみ おーい。ドアを開けろ。

2ひき (声だけ)開けるもんか。

おおかみ よーし。それじゃあ、ふうふうのふうで吹き飛ばしてやる。

そーれ。ふうふうのふう。(木の家が持ち上がり、上のほうでくるくる回っている)

2ひき わー、た、た、たすけてー。(ガタガタと震えている)

おおかみ おー。2匹もいたのか。よだれが出てきたぜ。えへ、へ、へ。

(そこに木の家が落ちてきて)あいたたた。

2ひき いまだ。逃げろー。(逃げてゆく)

おおかみ (家をはねのけて)やーい。まで、までー。

(追いかけて行く)

(レンガの家が出てくる)

ちいぶた どうだい。僕のお家。ダイワハウスだよ。

2ひき わーい。助けてくれー。(2匹が走ってやってくる)

ちいぶた どうしたの？

2ひき お、お、お、おおかみだー。

ちいぶた えー、大変！早く入って。

(3匹は家の中に隠れる)

(そこへ、おおかみがやってくる)

おおかみ はあ、はあ、はあ。

あれえ？

この家はなんだあ？

クンクン。ふたのおいがするぞ。

おーい。ふたちゃん。ドアを空けてチョウダイ。

3ひき (声だけ)しーん。

おおかみ よーし、それなら、今度も、ふうふうのふうで、吹き飛ばしてやるからな。

そーれ、ふうふうのふう〜。

息 カッチンコロロ。(息は壁にぶつかり、もどってくる)

おおかみ あれ、もう一度、ふうふうのふうふうふうふう〜。

息 カッチンコロロ。(またもどってくる)

おおかみ よーし。こんどは、大きく息を吸い込んでえ、プー(とおならが出る)

あらあ、(おならが操作者の鼻の上にあがってきて)くさ〜。

おおかみ よーし、今度こそ、そーれ、ふうふうのふうふうふうふう〜。

息

(すると息が壁に当たって跳ね返りおおかみにぶつかる)
カッチンコツチン、カッチンコツチン。
カッチンコツチン、カッチンコツチン。
カーン。

おおかみ

あいたたたた。

ぶびき

(屋根の上顔を出して)やーい、やーい。ここまでおいでーだ。

おおかみ

なんだと、よーし、今度は体当たりだ。

えーい。(跳ね返される)あいたたたた。

ぶびき

わーい、わーい。ここまでおいで、おおかみさーん。

おおかみ

ちくしょう。なまいきなぶため。

よーし。あの煙突から家に入ってやる。

おーい、待ってるよ、今行って、食べてやるからな。

よいしょ、よいしょ。(壁を登り始める)

(家の中が変わる)

おおぶた

わあ、おおかみが煙突から入ってくぞ。

ぶびき

こわーい。

ちいぶた

あ、そうだ、いい考えがあるよ。

こちよこちよこちよ。(と2匹に耳打ちする)

ぶびき

それはいい考えだね。

おおかみ

(煙突から降りてきながら)え、へ、へ、へ、待ってるよ。

こちそうさんたち。

こちそうはお前の方さ。そーれー(と鍋を暖炉に入れる)

おおかみ

(鍋に落ちて)あっち、あっち、あっちっちー。

わーい、た、た、たすけてくれ。

(おおかみは、逃げてゆく)

るびき

わーい。やった、やった。やつつけた。

(みんなで歌い踊る)

おおかみなんてこわくない。

こわくないったら、こわくない。

おかあさーん。

おかあさん

はいはい。(出てくる)

るびき

おおかみさーん。

おおかみ

はいはい。(出てくる)

(歌い踊りながら)

これで、るびきのこぶたのおしぼいは

おしまーい。

バイバーイ。

(とみんな飛んでいなくなる)

* (お店屋さんの名前などは、地元で知られているお店などに
変えるほうが面白く出来ると思います)